



7 10
6970
3



門 7 10
號 6970
卷 3

早稲田 大學 圖書館
昭和 34. 2. 13 受
藏 書



近江縣布達書發兌ノ都度下付ノ儀
出願候ニ付代價ヲ要セス
セントス

セリ
カ
シ
ク

田
義
園

田
義
園
義
園
義
園

田
義
園

Blank page with vertical lines and faint red markings.

才万十三名

甲寅年 正月 廿七日

甲寅年 正月 廿七日
 和浦三三容

右の如裁明字様一在勤六子初導寺中
 寅月病死也、就下、日暮、本人師、親学
 校、入子中、代、身、費、本、年、一、月、一、日、還、出
 殘金、以、控、印、系、印、控、免、除、方、也、然、也、行
 所、調、考、交、送、族、の、人、カ、以、子、ニ、テ、是、来
 生、計、上、三、折、ニ、テ、餘、裕、無、一、加、フ、ル、ニ、病、中、呆
 價、子、ニ、三、支、ル、支、出、者、困、難、ト、モ、在、事
 實、ト、モ、送、年、ノ、一、ニ、ヨリ、所、定、許、可、ス、ト、モ、見

此等
 御
 許
 可
 也

There are some people here

Handwritten text in a cursive script, likely a transcription of the Chinese text on the opposite page. It consists of approximately 12 lines of text.

Handwritten text in a cursive script, possibly a signature or a specific note related to the transcription.

八階警察署有
新築地九畝
分...
Handwritten text in a cursive script, appearing to be a list or a set of notes with some numbers and characters.

Handwritten text in a cursive script, possibly a signature or a specific note, located on the left side of the page.

先般師範学校幹事坂本久壽ヲ東上セシメタ
ルニ同人旅費ハ規則ニ依リ五等ノ額ヲ給スヘキ
処右金額ニテハ實際支弁上不足ヲ生スヘキニ
付別ニ手當トシテ金四拾四圓ヲ支給セントス右
ハ目裏ニ諮向シタル同幹事旅費百貳拾六圓ノ
流用額中ヨリ支出スヘキモノトス

先般師範学校幹事坂本久壽ヲ東上セシメタ
ルニ同人旅費ハ規則ニ依リ五等ノ額ヲ給スヘキ
処右金額ニテハ實際支弁上不足ヲ生スヘキニ
付別ニ手當トシテ金四拾四圓ヲ支給セントス右
ハ目裏ニ諮向シタル同幹事旅費百貳拾六圓ノ
流用額中ヨリ支出スヘキモノトス

先般師範学校幹事坂本久壽ヲ東上セシメタ
ルニ同人旅費ハ規則ニ依リ五等ノ額ヲ給スヘキ
処右金額ニテハ實際支弁上不足ヲ生スヘキニ
付別ニ手當トシテ金四拾四圓ヲ支給セントス右
ハ目裏ニ諮向シタル同幹事旅費百貳拾六圓ノ
流用額中ヨリ支出スヘキモノトス

先般師範学校幹事坂本久壽ヲ東上セシメタ
ルニ同人旅費ハ規則ニ依リ五等ノ額ヲ給スヘキ
処右金額ニテハ實際支弁上不足ヲ生スヘキニ
付別ニ手當トシテ金四拾四圓ヲ支給セントス右
ハ目裏ニ諮向シタル同幹事旅費百貳拾六圓ノ
流用額中ヨリ支出スヘキモノトス

Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are small and difficult to decipher.

Handwritten notes in red ink, including the word "Mikasa" and other illegible characters.

Handwritten red text at the top of the page, possibly a date or page number.

Main body of handwritten text in black ink, organized into vertical columns. The text appears to be a list or a set of notes.

Handwritten red text on the left side of the page, possibly a title or a section header.

Handwritten red text at the bottom left of the page, possibly a signature or a date.

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

沖方十七

野河川左岸日野川左岸内研防工事
之施行也。尚所接續之石、至額ヲ割當、
因川左岸之工法、以各村之任、若長現傷、
此處之深谷、至三、水勢之強、弱淺深、
ヨリ、富地ニ通スル工事、
ヲ計畫シ、所管者ヲ監督セシメ、地元村、
至額ヲ令シ、施工セ
ニトス

也 工事未形、形ハ半ケ月乃至三ケ月、
毎々計算、
帳ヲ編製ス

一 野河川左岸額、千圓
内附

金 五百圓

甲斐郡 菩提寺村

金五百円

野海郡 五櫻村

一 五櫻川 移算額千円

内 内

金七百円

甲斐郡 菩提寺村

金三百円

野海郡 过所村

一日野川 移算額千円

内 内

金五百円

藤生郡 三葉所村

金五百円

同郡 七星村

研治工物品

一 葛葉

通名之葛葉 十一年月 移算額千円

一 竹

守野 四年 移算額千円

一 二子繩

通名之米葉繩 三年 移算額千円

右ノ物品ヲ使用之都交入レテ以テ他價ノ者

ヨリ購求スル事

一 工支人

賃金 拾五元人

是々年 移算額 拾五元 移算額 拾五元 強壯

ナル者ヲ使役ス

一 石工 拾元人

賃金 拾元人

是々中等 移算額 拾元 使役ス

一 石工 拾元人

石工 拾元人

是々石積ノ高幅及ニ刻石野西石ホノ別ヲ以テ

異同アリ

一 礎石 拾元人

工支 三人

是七寺町隔ニタル地ヨリ持運セ遠所ナレバハ
半町毎ニ其人ヲ傍カス

一連葉葉長山抜入 経四寸 持運者ノ人数

是七長山抜入ヨリ葉葉ニ毎月ヲニ子繩五百月ヲ
以テ二重廻リニテ五寸間括

一月中竹八百本 以銀錢計 中六分 削リ廻入

是七六寸廻リ竹四百ヲ以テ作ル

一連葉葉葉形ニ伏込長山百人 工丈七人

是七山腹ヲ針面ニ長八尺ヨリ長抜入ニテノ葉形
海堀穿テ連葉葉ヲ伏込継手長十文字ノ葉

ニ子繩ニテ括リ連葉葉ヲ年ニ竹月串四本ヲ打地

盤子持ニ苗木八九本ヲ植込

一積苗工長山抜入 仕之 工丈七人

是七山腹ニ山腹ヲ横毎ニ中四人或ハ三人堀穿テ
中傍ヨリ山茎及草茎ヲ旬倍ナリニテ四人乃至
三人ヲ張伏月串打立上巾江連葉葉ヲ年
埋込モ人間毎ニ苗木ヲ年ニ植込

石蔵工丈現業ニ應シ賃金納与ノ事

七ノ下ノ年ナ十町

工ノ事記子

長田 課長

築田ヨリ内ニ王位ニ至平地ヲ五町ヨリ
地ニ掘方ニテテノ新築ノ理由ニテナラス

寄於式部見程防人より日既口既之

九日

○五部刻 五丁奉分十五年上之位

○七部刻 中五又 下五又

○八部刻 一と

上札に系 中五又 下五又

[Faint bleed-through text from the reverse side]

本月一日之暴風雨

郡大石町字走井石後海道筋沿路

土砂一推積之往來之困難甚之尚後道

ニヨリ直之吉田組ヲシテ土砂除却方

今年シテ後費ハ東海道ニシテ其費人五拾五

ヨリ支辨セント欲セシニ其費人五拾五

四拾銭ハ賞金ニシテ附シタキ旨傳新

スウ持事ニ有テ新意採納セントス

宗河持事ニ有テ新意採納セントス

[Red handwritten notes and signatures]

紫雲山の遊記

紫雲山の遊記

紫雲山の遊記

紫雲山の遊記
紫雲山は、紫雲山寺の山で、
山頂には、紫雲山寺の本堂がある。
山頂からは、遠くまで見渡すことが出来る。
山頂には、紫雲山寺の本堂がある。
山頂からは、遠くまで見渡すことが出来る。
山頂には、紫雲山寺の本堂がある。
山頂からは、遠くまで見渡すことが出来る。
山頂には、紫雲山寺の本堂がある。
山頂からは、遠くまで見渡すことが出来る。

紫雲山遊記

九月九日

九月九日、紫雲山に遊んだ。
山頂には、紫雲山寺の本堂がある。
山頂からは、遠くまで見渡すことが出来る。
山頂には、紫雲山寺の本堂がある。
山頂からは、遠くまで見渡すことが出来る。

九月九日

上野村

上野村

九月九日

上野村

上野村

九月九日

上野村

上野村

九月九日

上野村

上野村

九月九日

紫雲山遊記

紫雲山遊記

Handwritten text in red ink at the top of the right page.

Handwritten text in red ink.

Handwritten text in red ink.

Handwritten text in red ink at the bottom of the right page.

Main handwritten text in black ink on the right page, consisting of several lines of cursive script.

Vertical handwritten text in black ink on the right side of the right page.

Vertical handwritten text in red ink on the right side of the left page.

Vertical handwritten text in black ink on the right side of the left page.

Vertical handwritten text in black ink on the right side of the left page.

Main handwritten text in black ink on the left page, consisting of several lines of cursive script.

中百の抄

備荒儲蓄米賣却美語同

目下餘藏セシ備荒米ハ行般洪水際之倉

庫ハ浸ル多ク坊ニ為ル雨中也

倉庫ハ移轉セリ如ク期雨轉セ

依リ到底新穀收獲ハ片マテ保持シ

米ノ内更痛米等夥多ク有之據リ通

安價ニテ相當ナラン故ニ古代價ニテ爰内

善ク能ク而シテ馬代金ハ年々十月十

一日迄細付セシトス

備荒記

備荒儲蓄米賣却美語同
目下餘藏セシ備荒米ハ行般洪水際之倉
庫ハ浸ル多ク坊ニ為ル雨中也
倉庫ハ移轉セリ如ク期雨轉セ
依リ到底新穀收獲ハ片マテ保持シ
米ノ内更痛米等夥多ク有之據リ通
安價ニテ相當ナラン故ニ古代價ニテ爰内
善ク能ク而シテ馬代金ハ年々十月十
一日迄細付セシトス

セリ

新

多

誤

本日

中

大津病院出張診察所設置

一美二付諮問

管下 今津 日野 深川 ノニテ所ニ於テ
 大津病院出張所ヲ設置セト欲シ其費額
 ヲ豫算シ本年通也常ニ県会ニ付シタリシモ
 不幸ニニテ該会ノ否決スル所トナリ之ヲ申行セズ
 ト雖モ元来別立病院ハ其利共四ヲ間接ニ直
 接ニ管内ニ普及セシメテ之ヲ謀ルルハ衛生トシ急
 務トスル所ナルヲ以テ各地ニ病院ヲ出張診察所
 ヲ設ケルルハ直接ノ利共四ヲ謀ルルニ於テ要所ナリト
 信ス仍テ今般極ナテ簡易トシ之ヲ設
 置シ大津病院正副院長ノ内ヲ以テ毎月ノ

技 員 係

二回巡回診察ヲナサセタトス而テ其費用
 八十八年一度病院費中ヨリ汎用支
 辨セトテ其費用額及診察
 并ニ其價値診料収入等ノ
 如ニ生旨啓聞ス
 一出張診察所ハ各分左ノ各箇所ニ
 於テ設置スルモノトス
 聖(あ)郡守山村
 浦生郡日笠町
 愛志郡愛志川村
 伊香郡木ノ本村
 高嶋郡今川村
 一出張診察所ニ係ル旅費総額ハ左ノ

如三
 一金五百八十圓貳拾貳弍

七
 金四百六拾八圓 国負茶割生旅費

金六拾六圓六拾弍 借家料

金六圓貳弍 消耗品
 金三拾九圓六拾弍 藥品器械運搬費

一出張診察所ニ来リ 診察ヲ受ルモノハ
 本年三月 甲お甲第 三十七号ノ布達公
 立方洋病院 診療概則ヲ七條ニ準
 其他診ヲ請フモノハ 則チ八條ニ準
 出張外ヨリ 里程ヲ算スルモノトス

(参考) 診療概則第七條及ヒ第八條ハ左

如 三

第七條管内、患者来院、診療ヲ受

リルモノハ、診察料、ヲ要セス管外モノハ

左ノ診察料、ヲ納ムヘシ

初診金廿五匁其右診察料廿四匁更
ニ金廿五匁ヲ納ムヘシ

第八條往診ヲ請フモノハ、左ノ診察料ヲ

納ムヘシ尤モ患者ノ請ヒテ待タスニテ往

診スルモノハ往診料、ヲ要セス

但モ里未滿ノ地ハ往診料廿四匁更ニ

往診料ヲ納ムヘシ

管	里未滿	金五十匁	0
管	里程	正副院長	医員

外	二里以上	金五十匁	金五十匁
	二里未滿	金廿五匁	金廿五匁
	一里未滿	金廿五匁	金廿五匁

一、薬價及往診料ハ、即納ニ及ハス三月毎ニ

（九月三月三月）戸長役場若リハ衛生委員ニ
於テ取纏メ翌月十日迄ニ本院へ納メス

モトス

七リルモノ

及田中氏

諸君、本院ノ事務、皆、内々ニテ、御座リ、
、場、所、ヲ、シ、テ、第、一、ニ、御、座、リ、

志守りて身命に日影移るべし

今之程田四畝六斗六升 土橋下石垣

但長正之程田三畝七斗七升 改壞石垣直し是之石垣

七斗七升

今或石之積石七段五段之程 土橋築築

但長正之程田三畝七斗七升 改壞石垣直し是之石垣

七斗七升

知合

加多田物産

謹同奉書 謹

神考遺言郡後所より 諸事成事敷用

知川村 月二十四日 立 銀力出張所より

命之者 取扱ノ手敷料トシテ 毎月屋三回ヲ

給出セシトス

七斗七升

謹同奉書

謹同奉書

謹同奉書

謹同奉書

謹同奉書

謹同奉書

謹同奉書

新野

江原

土着

巡遊江原

此地の子は... (Red vertical text)

Horizontal red text columns on the right page.

津の甘回

東海道... (Vertical text)

海... (Vertical text)

流... (Vertical text)

河... (Vertical text)

七... (Vertical text)

道... (Vertical text)

事... (Vertical text)

欲... (Vertical text)

新野... (Red vertical text)

土着... (Red vertical text)

此處... (Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side)

姓 貫 續

產根支署已決因進之増殖... 且上在未ノ方破損ニ補綴...
 命セントス

中京町	上野	町	在	高門
別保村	阪口	之	在	高門
建屋町	苗村	伊	之	部
上栄町	岡村	万	之	部
下栄町	松田	甚	之	高門
脇村	沼	之	高門	次

有之... (Red handwritten notes)

Handwritten notes in red ink at the top of the right page, including the name "Hemlock Ogden" and other illegible characters.

Vertical columns of handwritten text in black ink on the right page, likely a list of items or a ledger.

Vertical columns of handwritten text in black ink on the left side of the right page, continuing the list or ledger.

已决月被服調制表
 今金五拾月六拾五錢
 積算書

品目	数量	志收價	小計
赭色草短衣	九枚	三拾錢	金五拾七月
全色草服引	四枚	五拾五錢	金八月八拾錢
全色三天帶	百枚	六錢	金六月六拾錢
全色禪	百五拾筋	三錢五草	金五月五拾五錢
午巾	百筋	三錢	金三月

Extensive handwritten notes in red ink on the left page, providing additional details or commentary related to the table above.

Handwritten text in black ink, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is arranged in vertical columns and is mostly illegible due to fading and overlap with other markings.

Red handwritten annotations or corrections overlaid on the black text. The characters are written in a cursive style and include various characters and symbols.

中
の
廿
七
年

佐賀郡大石町地内三保九字園田川去ル七月一日暴風
雨あり三保防切込車道節石落着、鉄道源流内漫
水、砂多分、流し込新、毀損ニタリ、三保三、鉄道局ヨリ、倉
之以、クモ有、三保川表石垣積之、築堤、積、ク、以、テ、自、福、見
調査ニタリ、金三拾五圓、計八、要ス、知、ル、三保、経、費、々
ル、十八年、交通、常、法、水、修、算、額、四、三、支、弁、得、ル、モ、ノ、ト
視、認、ム、ル、以、テ、三、事、ハ、吉、田、組、積、負、ク、命、シ、施、工、セ、ト、ス

知
り
也

三
本
保
也

親
田
三
保
也

甲乙各目
分セト
先難收入之内在收入ス入

紫田の家

紫田

シヤシヤ

家入ニシテ... 明治十六年十月... 公立大津病院... 元医学教場ニ属スル... 病院ニ当分保存ニ付セシ... 之義ニ付シ...

元医学教場ニ属スル俵取之内公立大津病院ニ当分保存ニ付セシ法品公賣處分

公立大津病院元医学教場ニ属スル備品之義明治十六年十月... 靴学校ホ、貸付シ其不用ノ向ハ姑ク保存

ニ付セシ此度生徒室ヲ駈楳院ニ充用スルニ付テハ、後取ノ茲置所ニ無之且将来ニ於テモ

一 甲乙品目書之取ハ公賣之ニ十八年度地方稅雜收入之内ニ收入スヘシ

一 公賣之義ハ別紙丙号之通中外電報
及挽回利權ヲ以テ五日間廣告スヘシ
一 札入得ハ別紙丁号之通豫々入札人示
スヘシ

二 札入

三

乃田ラキ原

牛馬務ハ滬見所ニ至ルニシテハ
返、多クテリシ。且、他處ニテハ
亦、多クテリシ。且、他處ニテハ

牛馬務ハ滬見所ニ至ルニシテハ
返、多クテリシ。且、他處ニテハ
亦、多クテリシ。且、他處ニテハ

牛馬務

乃田ラキ原

二 札入

牛馬務ハ滬見所ニ至ルニシテハ
返、多クテリシ。且、他處ニテハ
亦、多クテリシ。且、他處ニテハ

臨時縣會議諸費豫算費ヨリ
支弁之義認可

中乃廿九子

近日土木費ノ為メ臨時縣會ヲ
開設セントス付テハ談會諸
費ノ豫算ヲ立ルニ金四百
四十四圓二十九錢五厘ヲ要ス
右ハ豫備費ヨリ支弁セシ
トス

但先道一里未滿ノ処ヨリ往
復スル議負ハ八角五分
等トステ一日金五圓才支
給也トス

知事 幸田 幸田

切掛一本局ヲ完レシムルニ至リ豫備費ヲ
如先年ノ如ク可ナリトス

海賀縣

沼原郡子所村地之箇井道字三尾川三架
之レアル石橋家目下ノ在兩出水ノ高ニ般
ニ通リカク修目下雜用至足テ責成ノ如
於其ノ者ヨリカク目下見

客月一日ノ暴風雨ニテ東海道竹助以迄
賀郡下禁所以西一里所ニ至ルノ間道
路石垣等破壊セシヲ以テ修繕工費
調査計タルニ金五拾壹圓貳拾四錢五厘ヲ
要ス右ニ十八年度談道修繕雜算内
ニテ支辨ニ得ルヲ以テ工事ニ吉田組ニ委
負シ余ニ施工セント欲ス

客月一日ノ暴風雨ニテ東海道竹助以迄
賀郡下禁所以西一里所ニ至ルノ間道
路石垣等破壊セシヲ以テ修繕工費
調査計タルニ金五拾壹圓貳拾四錢五厘ヲ
要ス右ニ十八年度談道修繕雜算内
ニテ支辨ニ得ルヲ以テ工事ニ吉田組ニ委
負シ余ニ施工セント欲ス

御覽

吉田組

談道修繕工費

御覽

吉田組

吉田組

談道修繕工費

力より地味年産セシム一區付一依ラ十七
年改地味年産セシム一區付一依ラ十七
九記ノ全負難也欠換全科目後
十七年及福成費より支弁ニ地方税
入補給 センラズ

今其為拾八回三回ニ至 七年改地味年産

今九回六回五回ニ至八回
今三回四回七回五回
今七回六回
今八回五回六回五回
地租割り一期
堂業経年一期
雜給経年一期
不給利中一期

ハリ十七
七年改地味年
十年改地味年

と認めて改めざる物とす

三十一

新田
 新田
 新田

新田

新田郡別野村地先新田前道此致損折所候且此條
 役至アテ海渠橋負役等付落而毎迄流も溢溢此面
 洗道此保存上置カラサルヨシ深五寸下ケ道此保
 積換ホノ貴買物者ニタレニ金七枚三角九枚此ノ要ス
 他ノ手反該道此修費ニ付ハシテ生ス其ノ多ク
 他ノ道此保存積内ニ此法用支弁ニ得ルト初徳此
 工事ハ新田此、意有ウ命ニ施工セト欲
 ハシテ新田此

新田
 新田
 新田

和名：三好川

和名：三好川

川田正氏

三好川

此川、西宮、柳川、所、家、村、の、一、部、に、流、
す、一、対、家、村、は、深、川、の、下、に、在、り、一、家、村、に、
一、川、の、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、
流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、
流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、
流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、
流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、
流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、
流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、流、

三好川

三好川

客月一日暮凡雨ノ際

郡島吾川村ニテハ金四田云給石銭五厘粟六郡橋

本村ニテハ金三回七石給石銭五厘合計八田拾三

銭ニ有之然レニ旧藩政中ハ橋ノ保護ヲ

兩村ノ酒造営業者ノ年々代ルニ造酒税ノ免

除ニ来タル慣行ノ如ク今日ニ在テハ其保護自

ラ地元兩村ノ義務ニ歸シタルモ先般ノ如キ

非常洪水ニ際シテハ保護費ヲ地元兩村ノ

負担ニ屬セシムルハ尤當ナラズト視認ム

ルヲ以テ漢費ハ本年一度地方税橋梁修繕

費通常額ニ額ノ内ヲ以テ下興セント欲

ス

三好川

本年度者守被服の内夏服六拾組冬
 服百五組調製衣方巡查被服同様別
 紙計算書ノ通り大坂府下原新七外
 人ヨリ購入セントス

本年度者守被服の内夏服六拾組冬
 服百五組調製衣方巡查被服同様別
 紙計算書ノ通り大坂府下原新七外
 人ヨリ購入セントス

本年度者守被服の内夏服六拾組冬
 服百五組調製衣方巡查被服同様別
 紙計算書ノ通り大坂府下原新七外
 人ヨリ購入セントス

本年度者守被服の内夏服六拾組冬
 服百五組調製衣方巡查被服同様別
 紙計算書ノ通り大坂府下原新七外
 人ヨリ購入セントス

本年度者守被服の内夏服六拾組冬
 服百五組調製衣方巡查被服同様別
 紙計算書ノ通り大坂府下原新七外
 人ヨリ購入セントス

本年度者守被服の内夏服六拾組冬
 服百五組調製衣方巡查被服同様別
 紙計算書ノ通り大坂府下原新七外
 人ヨリ購入セントス

入... 勘入...
 總... 算... 書... 通... 大... 勘... 勘... 勘...
 頭... 百... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘...
 本年... 夏... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘...
 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘...

勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘... 勘...

勘...

記

大坂東巴道修町

一金三拾七月八拾錢
帽子百五個

三ヶ嶮縣下津

石小 新七

但言個三付三拾六才ツ

一金百九拾八同三拾七錢四厘
細小倉七拾八及七分

牧野房士口

但言及三付三同五拾四才ツ

内款

金七拾五同三才六厘
 細小倉七拾八及四分
 但言名三付三又四尺五寸ツ
 冬服一百五名分
 左四拾九及七分
 但左

滋賀縣佐野

三原縣下津
大門町

小林源六

一八五拾七円五拾錢五厘

白紋羽三枚五及七分六厘

但寺及三付寺同四拾五匁

是ハ各服上衣裏百五名分 寺人ニ付七尺八寸ツ

大津京町

岡野弥助

一金拾九円四拾八錢八厘

生小倉廿五及四分

但寺及三付八拾七匁ツ

是ハ各服袴裏百五名分 寺名ニ付六尺四寸ツ

古岡人

一金四拾七円七拾錢

内

金三拾寺同五拾錢

裁縫料

但冬服百五名裁縫料寺名ニ付三拾匁ツ

金拾六円五拾錢

左

但夏服六拾名分 寺人ニ付五拾七錢ツ

一金廿四円八拾八錢

井辰次郎

但帽日覆六拾枚代 大寺夜金四匁八厘ツ

合金三百五拾三円七拾四錢四厘

内記

金九拾寺同五拾錢六厘

夏服六拾名分

但寺名ニ付金寺同五拾五匁六六

金五拾五拾四円七拾五匁八厘 冬服百五名分

但寺名ニ付金寺同四拾五匁六六

金三拾七円八拾五匁

帽子百五個

但寺個ニ付三拾六匁

吉川新之助

金三十八元八角

野下白土

金廿五元八角

金廿四元八角

金廿三元八角

金廿二元八角

金廿一元八角

滋賀縣監

計三十七

明治十八年度中押丁ノ貸共被服ノ内ノ代價渡別紙ノ
数量購入順序依リ尤記名ノ者ヨリ入札ヲ以テ購入セントス

大津京町

上野新右衛門

金四拾四元四角

井口源兵衛

金拾五元

今井辰次郎

金九拾九元

小林金兵衛

金拾七元

喜田市兵衛

大津京町

芳野七

全今流町

吉川新之助

錦村

廉野龍之助

金貳百七拾六圓拾錢
 內譯
 金五拾九圓五拾八錢
 金四拾三圓八拾錢
 金四拾四圓四拾錢
 金拾五圓
 金拾五圓五拾錢
 金九拾九圓五拾錢
 金拾七圓

法被百拾枚
 股引百拾枚
 合羽百拾枚
 笠五拾枚
 全兩覆五拾枚
 短靴百拾枚
 金一十九拾足

金貳百七拾六圓拾錢
 豫算

記
 明治十八年夏中
 大正元年
 大正二年
 大正三年
 大正四年
 大正五年
 大正六年
 大正七年
 大正八年
 大正九年
 大正十年
 大正十一年
 大正十二年
 大正十三年
 大正十四年
 大正十五年
 大正十六年
 大正十七年
 大正十八年
 大正十九年
 大正二十年
 大正二十一年
 大正二十二年
 大正二十三年
 大正二十四年
 大正二十五年
 大正二十六年
 大正二十七年
 大正二十八年
 大正二十九年
 大正三十年
 大正三十一年
 大正三十二年
 大正三十三年
 大正三十四年
 大正三十五年
 大正三十六年
 大正三十七年
 大正三十八年
 大正三十九年
 大正四十年
 大正四十一年
 大正四十二年
 大正四十三年
 大正四十四年
 大正四十五年
 大正四十六年
 大正四十七年
 大正四十八年
 大正四十九年
 大正五十年
 大正五十一年
 大正五十二年
 大正五十三年
 大正五十四年
 大正五十五年
 大正五十六年
 大正五十七年
 大正五十八年
 大正五十九年
 大正六十年
 大正六十年

金谷十四
金谷十六
金谷十八
金谷二十
金谷廿二
金谷廿四
金谷廿六
金谷廿八

十一廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿
廿廿廿廿廿廿

金谷十四
金谷十六
金谷十八
金谷二十
金谷廿二
金谷廿四
金谷廿六
金谷廿八

金谷十四
金谷十六
金谷十八
金谷二十
金谷廿二
金谷廿四
金谷廿六
金谷廿八

申子三十一

十八年夏...
申子三十一
十八年夏...
申子三十一
十八年夏...
申子三十一

申子三十一

申子三十一

申子三十一

大正...
 大正...
 大正...
 大正...
 大正...
 大正...

福原會所賦名

形	名	所賦名	所賦名
澤	賀	三三三三三三	三三三三三三
甲	賀	三三三三三三	三三三三三三
神	崎	三三三三三三	三三三三三三
大	上	三三三三三三	三三三三三三
年	回	三三三三三三	三三三三三三
作	香	三三三三三三	三三三三三三
西	洲	三三三三三三	三三三三三三

高	北馬のり	三五	全七
計	拾三	五	全三

中々々々々々

郡設物産共進會及品評會補助金

給付内規

カ一 補助金ヲ給付スル共進會及品評會ハ一郡若クハ二郡以上聯合シテ開設スル者ニ限ル可シ

カ二 補助金ハ一郡ニ於テ開設スル者ト二郡以上聯合シテ者トナラハス一郡ニ付金三十円トシ其品種ト出品人員ノ多寡カニ依リ増減スル者トス

カ三 補助金請求書ニ併設セシ品評會期日及品種出品人員并費用支出法等ヲ詳細ニ開陳以前ニ差出ス可シ

カ四 補助金ヲ請求スルモ豫定ノ數ニ超過ス時其請求前後ト其界限ス可キ物産ノ緩急ヲ許否ト

Blank page with vertical lines for writing.

可已

可已
可已

土屋守房

親の事号御也

[Faint bleed-through text from the reverse side]

第廿七年

本年度通帯縣會ニ於テ決議上諾可ナル郡
談共進會及品評會ハ補助金ニ在リテ
給事也トスル旨及認河候也

[Faint, mostly illegible handwritten text in blue ink, possibly bleed-through from the reverse side.]

第百四十号

十七年度諸達書及揭示諸費之義近
未諸布達書ノ件數多ク且統計書様
式勸業物産統計表ヲ臨時ニ印刷セシ而已
ナラス勸業報告等ハ其實費豫算ヨリ高
價ナルニ付彼是流用スルモ到底八五八四拾
九円六拾銭八厘ノ不足ヲ生セリ仍テ該不足
ノ金額ハ十七年度豫備費ノ内ヨリ支辨
セントス

シカド

只為工印

諸の算出

Handwritten text in blue ink, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is arranged in vertical columns and is mostly illegible due to fading and bleed-through.

Red handwritten text, possibly a title or a specific note, located on the right side of the page.

野馬川

野馬川流域内所屬郡、少櫻村、丹原

諸山、研治工事、施約セトスルニ、同村等々

村、庄、老、者、リ、工、支、百、人、ヲ、強、工、場、ニ、寄、附、

シ、又、音、カ、願、ス、ル、ヲ、以、テ、字、面、事、業、

ヲ、修、加、シ、修、事、セ、シ、メ、ト、ス

紅い文字の注釈

紅い文字の注釈

紅い文字の注釈

Additional handwritten text in blue ink, possibly bleed-through or supplementary notes.

Handwritten text in a cursive style, possibly representing a list or a set of instructions. The text is written vertically and includes various characters and symbols.

Handwritten red text, possibly a signature or a specific note.

Handwritten red text, possibly a signature or a specific note.

Handwritten red text, possibly a signature or a specific note.

Handwritten red text, possibly a signature or a specific note.

Main body of handwritten text in a cursive style, containing several lines of vertical writing.

Handwritten red text, possibly a signature or a specific note.

Handwritten red text, possibly a signature or a specific note.

甲の段

合口防験の

新井五十年

長江の防験は、和色利運取立、初年、明治二十年、
 の防験、明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 合口、明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、明治二十年、

オウラ

正分有り、明治二十年、明治二十年、
 横田、明治二十年、明治二十年、
 フル、明治二十年、明治二十年、
 地三、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、
 明治二十年、明治二十年、明治二十年、

オウラ

新井五十年

合口の防験

Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

Handwritten red text, possibly a title or section header, including characters like '法苑珠林'.

金百円
此所造土下木葺瓦葺并田共来工并小至外葺共

金外葺円
入及味西并野也

金百四円
此所門金葺外円木葺身並後十四間寺間金五円

金百五拾四円
此身並三拾五間寺間并金四円四外葺

金百円
此所葺并三拾五間寺間并金四円四外葺
此所葺并三拾五間寺間并金四円四外葺
此所葺并三拾五間寺間并金四円四外葺

八幡警察署新築、縣會決議額ヲ以テ左記ノ
 通本縣土木課ニ於テ工事着手セントス其構造圖
 面ハ別紙ヲ以テ一見ニ入ル、ナリ

八幡警察署新築費内訳書
 一金四千三百六拾六円

金三千百貳拾八円

官署一棟

但二階建之坪三拾坪平築建坪左右合シテ四十二坪五分便所
 庇建坪壹坪八分総坪七拾四坪三分玄關共平拍建坪壹坪
 金四拾二円十銭

金六百六拾円

擊錘場及拘留所共一棟

但擊錘場建坪拾五坪拘留所廿二坪五分合三十七坪五分平拍一坪
 金十七円六拾銭

金七拾貳円

人民扣所一棟

但建坪六坪壹坪金拾貳円

金百円

土藏及雜物入等二棟

但建築地ニ存在セシ土蔵壹棟此建坪七坪五分物入壹棟此建坪
 六坪二分五厘此二棟ヲ買取圖面ノ位置ニ移轉トス

金百五拾四円

高塚

但長延三拾五間壹間ニ付金四円四拾銭

金百四拾円

但表門金貳拾四木柵長延貳十四間壹間金五円

金拾貳円

人民扣所付便所

但建坪半坪

金百円

但地形盛土下水溝取設并圍矢来工作小屋仮設共

大分
 認向農協
 洋島新築

才乃四十四
 路田野長後田所伊孫孫作六十九七ノ土九十五年
 十有持備備札納有備、知子后年、保而
 親力重備中、乃之ヲ、多、回、發、願、セリ、仍、而、難、出
 ノ、科、目、ヲ、設、ケ、左、記、ノ、通、布、年、度、備、備、費
 才乃才乃出、才乃才乃出、才乃才乃出

町奉行六軒吉平金計其月
金十計其月
金十計其月
高
入月味而一軒

町奉行六軒吉平金計其月
金六百六計其月
高
町奉行六軒吉平金計其月

町奉行六軒吉平金計其月
金三百百其計其月
町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月

一金四百三十三計其月

町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月

町奉行六軒吉平金計其月

町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月

一金十計其月
町奉行六軒吉平金計其月

町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月

町奉行六軒吉平金計其月
町奉行六軒吉平金計其月

60000 Yen

for Great Japan

徳川幕府の御用金 十萬圓

徳川幕府の御用金 十萬圓

五

1 徳川幕府の御用金 十萬圓

2 徳川幕府の御用金 十萬圓

3 徳川幕府の御用金 十萬圓

4 徳川幕府の御用金 十萬圓

5 徳川幕府の御用金 十萬圓

6 徳川幕府の御用金 十萬圓

7 徳川幕府の御用金 十萬圓

十萬圓

本縣師範學校、儀ハ從來躰育

上不行届ノ点モ有之ニ付キ曩ニ兵

練鐘行演習ノ為ニ談場取リ廣ノ

又本縣地方ニ之レヲ實施セリトモ

ルニ且ツ大ニ觀察ス

今該校ナリトモノ操術ニ若クナリ

今該校ナリトモノ操術ニ若クナリ

今該校ナリトモノ操術ニ若クナリ

今該校ナリトモノ操術ニ若クナリ

今該校ナリトモノ操術ニ若クナリ

十萬圓

徳川幕府の御用金

梅本島用掛

上り...
 元...
 西教...
 七...

東... 郡田川筋...
 築... 既...
 費... 三千五百...
 諸... 堤防...
 上... 堤防...
 施...

馬... 地...

Handwritten text in cursive style, including a prominent vertical red title on the right side. The text is dense and covers most of the page.

Handwritten red title or date, possibly reading '天保十一年' (Tenpo 11).

Handwritten red text at the top of the page, possibly a date or page number.

Main body of handwritten text in black ink, organized into vertical columns. The text appears to be a detailed account or ledger.

Handwritten text on the left side, possibly a date or page number.

Handwritten text on the left side, possibly a date or page number.

Small handwritten text at the bottom left corner.

但製造不心成之件
缺損
筋生備

十月九日
令

諸口之通也

井持九千海

[Faint background text, likely bleed-through from the reverse side]

中五十五

東海道 筋由良苦川外二川 隧道及七堂古
郡大路井村境內、於東海道路線
變更ノ工事 友記、如キ金 額及ヒ又
員人ヲ以本一斗冬季、於施工セトス

附外三點ノ該地代等ニ進テ實施、臨テ右目的ヲ以
テ支弁スルノ見込

東海道 由良苦川
金貳千七百五拾四拾五銖九厘

隧道工費

金三千貳百一拾五圓七拾七銖五厘

全上其欠

右二點、京都府下愛宕郡 白川村圖野
付三席ハ變員ノ年スル積

法 買 標

東海道

一五六千八百九拾二四八拾八畝五厘 草津川

一五千三百三拾七四三拾九畝 東海道 全上 其欠

右二点ハ之藤田組ハ受買ノ合入ノ積

外ニ

一五七拾九四五拾九畝五厘 由良三川工所 溪地付家屋移轉科 竹木伐採手当

一五八拾二四七拾五畝三厘 家棟川 全上

一五九百四拾四三拾六畝八厘 草津川 全上

外ニ

一六〇有耕空地不五及六畝七步 東海道変更線地元

地價百五拾八四三拾五畝 大野井村 家附 家屋三戸 移轉科 凡貳百四 全上

合計

市川七千屋

諸同業意見及

土市川町 一五九百四拾四三拾六畝八厘

1-165 國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

1855.1.14

1855.1.14

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

1855.1.14

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

1855.1.14

國一和... 國一和...

國一和... 國一和...

新田 河内

111264

111264

三 照二廿回送カノト又
書ハシメテ、申受、要旨照會候
咄、更事、務、申、受、等、二、新、新、ノ、裁
参、其、上、下、二、自、今、各、寺、下、并、其、取
大、事、取、出、懸、高、目、本、線、亦、其、書
111264

滋賀縣監獄署

111264

少年、度、其、獄、費、三、日、以、下、已、決、因、其、甲、三、浦、園
三、五、枚、在、死、海、代、償、三、日、以、下、

一、積、色、海、園、三、日、以、下、
吉、川、又、兵、衛

代、合、三、日、以、下、九、日、以、下、五、日、以、下、
三、日、以、下、

111264

111264

新田 河内

南、島、三、日、以、下、三、日、以、下、
廣、島、三、日、以、下、

此項之金... 應由... 撥充... 辦理... 經費... 應由... 撥充... 辦理...

撥充... 經費... 辦理...

1924年

1924年

本會... 經費... 辦理... 經費... 辦理...

本會... 經費... 辦理... 經費... 辦理...

牙 牙 牙

先	白	斗	現	二	取	本	方	松
般	伪	万	出	換	設	年	打	因
未	橘	一	七	疫	之	為	打	四
長	疾	之	八	本	專	一	因	於
寄	疾	上	二	部	之	定	大	三
歸	二	下	寄	之	換	額	大	身
下	付	二	易	設	疫	則	身	動
二	下	何	十	之	防	子	八	重
危	何	傳	五	亦	一	劫	五	二
烈	時	播	十	各	事	方	五	下
刺	年	七	几	地	男	於	已	三
病	縣	之	几	二	日	是	二	十
聚	下	山	几	支	同	同	支	日
生	白	几	几	部	七	七	出	日
三	侵	几	几	乃	七	七	一	日
漸	襲	几	几	七	七	七	一	日
次	不	几	几	換	二	二	一	日
降	几	几	几	疫	付	付	一	日
府	几	几	几	所	三	三	一	日
縣	難	几	几	內	內	內	一	日

一	黃	牙	支	工	凡	能	ハ	カ	ル	二	付	不	足	ノ	分	凡	却	有	
内	向	物	備	費	内	平	リ	流	用	支	毎	七	二	下	不	同	リ	此	
方	禮	同	久																
	但	守	費	之	義	ハ	換	疫	本	初	夕	徹	七	三	后	連	二	報	
	告	大	八	十	十	リ													
不	於	田	余	者	聖	山	遊	病	院	・	因	德	要	二	ル	分	五	於	同
余	其	他	各	郡	弓	諸	状	七	二	捕	ハ	此	費	用	ハ	三	十	日	間
醫	費	ヲ	雇	入	ル	也													
丁	日	七	日																
主	任																		
西	打	八	六	屈															
誤	同	意	見	七															

計五十五

監獄署之於在監人之要凡米麦其他諸物品
 緝入順序曾之協同濟之儀是迄施行也
 處取物上不便之慮為之付更之別成之由
 改正七十九

大書記
 大書記
 大書記

諸向異議

一 米麦ノ類ハ...
 一 金銀ノ類ハ...
 一 布帛ノ類ハ...
 一 漆器ノ類ハ...
 一 雜物ノ類ハ...

用之向後...
...
...

紫包...
...

長...
...

...

...

...

在商人工要元 諸物品備入順序

一 盜物者... 在商人工要元... 諸物品備入順序

一 營業者... 廣告... 入札... 備入... モ...
但... 盜物者... 備入...
入札... 主任者... 備入...
最低價... 者... 備入...
但... 價不相... 備入...
一 米... 者... 備入...
但... 價... 備入...
一 米... 者... 備入...
全額... 備入...
一 賣... 之... 備入...

...

等不平等可業アト見認ル中ニ連テ解放シテ身元全ク没収
シ更ニ廣告ナレセシムルモノトス

但解放セシムル者ハ満モテ年ナレテ許サス

一 浴レ代價ノ額者凡キハ抽籤ヲ以テ之ラ年ニシテモトス

二 種ニシテ一時購入ニ係ル代價概シテ金五拾圓以上ト見認ルハ

縣令ハ白ノ上ナレ方ナラシメ購入セシムトス

但本午ノ代價ニ及リザン物品又ハ臨時至急ヲ要スル場合ニ

於テハ適宜購テ之ルヲ得

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

賠償金收入諮問

一金貳拾四圓貳拾六錢八厘

右去九月四日口頭ニテ諮問セシ元長濱警察

署御用拭毛利建三ニ切取金ニ對シ私訴

ヲ起シ有之処今般敷立庄資カ限リノ處分

ヲ受ケタルニ依リ所有物品ヲ公賣セシ代金

ノ内裁判費用ヲ扣除シ殘額賠償セリ

付テハ最モ支出ニ處年セシ十七年度雜出

欠損金ノ内ハ差額收入結了セシトス

控訴ハ奉

工書此名

答

此の署に送付

小島の町

津

1-5000

1-5000

津

一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里
一 金 遺 計 四 日 遺 計 六 海 八 里

近府縣師範學校

近府縣師範學校
今般師範學校校長出張為致
候二付教員復然料殘額中
流用支辨可為致見

津

津

津

津

北村新助
1861/10

新助の日記

11月5日

九月十六日出水ニテ急破所実換之
上目論見調査シタルニ金百五拾壹
圓九拾壹錢六厘ヲ要ス然ルニ該川
修繕費十八年度豫算第一分既ニ
仕拂済ニ付土木費中ヨリ流用支
辨シテ事ハ該村ニ受取ラレテ命ニ施工
セント欲ス

日野川筋堤防野洲郡佐波江村境内

九月十六日出水ニテ急破所実換之
上目論見調査シタルニ金百五拾壹
圓九拾壹錢六厘ヲ要ス然ルニ該川
修繕費十八年度豫算第一分既ニ
仕拂済ニ付土木費中ヨリ流用支
辨シテ事ハ該村ニ受取ラレテ命ニ施工
セント欲ス

十日九言
土也地有
護田幸田海牛

野辺郡小島村以下給付旅費定額
 備金則戸長以下給付旅費定額
 金九於田三拾四錢七厘本司満日自
 宅於盗難二四推リ三二付再満日義
 申請セリ右ノ事実相違無之相
 解候付糶出欠損金ノ料目ヲ設ケ相
 際備費ヨリ支出下附セントス

野辺郡小島村
 備金則戸長
 金九於田三拾四錢七厘
 宅於盗難二四推リ三二付再満日義
 申請セリ右ノ事実相違無之相
 解候付糶出欠損金ノ料目ヲ設ケ相
 際備費ヨリ支出下附セントス

野辺郡小島村以下給付旅費定額
 備金則戸長以下給付旅費定額
 金九於田三拾四錢七厘本司満日自
 宅於盗難二四推リ三二付再満日義
 申請セリ右ノ事実相違無之相
 解候付糶出欠損金ノ料目ヲ設ケ相
 際備費ヨリ支出下附セントス

野辺郡小島村
 備金則戸長
 金九於田三拾四錢七厘
 宅於盗難二四推リ三二付再満日義
 申請セリ右ノ事実相違無之相
 解候付糶出欠損金ノ料目ヲ設ケ相
 際備費ヨリ支出下附セントス

野辺郡小島村

備金則戸長

金九於田三拾四錢七厘

Vertical columns of faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

守るべき十箇

初年不... 油... 入... 出... 守るべき十箇... 油... 入... 出...

但... 油... 入... 出... 守るべき十箇... 油... 入... 出...

此是推三子而或推以定以子丑理

代筆或子而或推七內之推至出八重

推定全三子推或內之推以出重

子丑推三內之推七出重

此中子出也推或推五子月也

四

推入長衣中或推也推者 七子出子 王推至重也子月

全推者也子推月 七子出子 或推至重日

通身中子推也推或推也子月

全推而推也子

此中子出也子推月也

由

商 因 南多或八子月 也子出子 也子推月

記

禮算重三子者以推八內也推也

子丑推也七子三推五內也推也

由

品 月 一 個 一 漢 推 重 代 價 也

推入長衣

全九推三子者

七子推

全七子推也子月

子丑推也

全七推也子月

七子推

全四子推也子月

推長衣

全七推也子月

七子推

全五子推也子月

子丑推也

全七推也子月

七子推

全三子推也子月

福神

全三拾四拾五拾

子取

全三拾五拾六拾

福好引

全三拾六拾七拾

十取

全三拾七拾八拾

福園

全三拾八拾九拾

十取

全三拾九拾十拾

通斗

全三拾十拾一拾二拾

福神実費事り全三拾下其取内り取取 減費一〇三

十取

傳染病豫防費之内ヨリ修繕費

支弁方ノ義ニ付諮問

殊府縣ニ於テ危烈刺病流行セシニ付

既ニ檢疫本支部ヲ取設ケ該事努力ニ送

事セシメニ付テハ傳染病院モ亦豫備ナカ

ルハカララス然レニ山邊病院ノ家屋所

々破損シ為ニ修補加ハサルヲ得ス就テハ

過日諮問セシ該豫防費ニ充テ修繕費

之内ヲ以修繕セシトス其金額凡ソ二十一

四八十四元ナリ
但山邊病院ノ修繕費ハ公立大津病

院費ノ内ニ含サ蓄セシト虫モ曰院ノ土

手破壊其他ノ修繕亦ニ於テ已ニ遣不
松七邊病院ノ修繕ハ傳染病豫防費ニ
屬スルヲ至当トセリ故ニ本又ノ如ク諮
問スレハナリ

十日
分

答ハ、一、五、可也

北^位
ハ、一、五、可也

滋賀縣

中山道筋 神着郡 北所 屋村 石塚村
山本村 境内 内 道 路 中 央 溝 村
渠有之 爲ナニ 幅 負 狭 隘ニシテ 通 行
不便ナルニ由 在 來 水 路 行 潰
幅 負 四 尺 餘 擴 義 北 所 屋 石 塚
武ヶ村ハ 恊 議 費 山 本 村 有 志
篤 志 出 金 ヲ 以 テ 施 ス 有 志 出 願
良 舉 視 認 ムルヲ 以 テ 聽 許 也
トス
今キリルハ
新ノ之路也

此の通り
此の通り
此の通り

西近江路筋下坂本村地内
花川所至儿下玉所より上京所
更一區分千道路橋梁段換及七路線變
寺田組下甲針村西園印三郎ト
見積書ヲ徴セシ
於五銚式屋西印三郎
五銚式屋更ニ後
上代及七植物
九重又下小
ヨリ見積書ヲ徴セシ
トナリ外
備ト
撰利
五
痛

西近江路筋下坂本村地内
花川所至儿下玉所より上京所
更一區分千道路橋梁段換及七路線變
寺田組下甲針村西園印三郎ト
見積書ヲ徴セシ
於五銚式屋西印三郎
五銚式屋更ニ後
上代及七植物
九重又下小
ヨリ見積書ヲ徴セシ
トナリ外
備ト
撰利
五
痛

夫少於人 此至少於田 總計 至千百也
九向少於三 餘 至 田 計 買 工
是 見 積 值 下 十 九 由 吉 田 租 江 受 履 下
一 年 之 確 立 也 二 卜 久

附 本 文 漢 地 買 上 植 物 移 轉 料 修 繕
費 共 本 年 度 該 道 修 繕 費 日 一 支 年
見 入

青 山 町

表

石 田 限 長

限 田 界 限 之 可 決 之

白 頁

海 賀 縣

西 近 江 路 高 島 郡 野 口 村 地 内 道 路 橋 梁
破 換 也 之 付 修 繕 目 論 見 調 査 也 之 以 此
道 路 修 繕 費 一 萬 九 千 四 百 五 十 圓 橋 梁 修 繕
費 一 萬 五 千 八 百 五 十 圓 一 要 不 該 費 一 本 年 中
支 年 之 工 了 一 地 元 野 口 村 之 請 願 手 命 之
確 立 也 二 卜 久

青 山 町 市 川 七 事 年

市 川 七 事 年

△ 此 路 道 路 之 修 繕 費 一 萬 九 千 四 百 五 十 圓 橋 梁 修 繕 費 一 萬 五 千 八 百 五 十 圓 一 要 不 該 費 一 本 年 中 支 年 之 工 了 一 地 元 野 口 村 之 請 願 手 命 之 確 立 也 二 卜 久
△ 此 路 道 路 之 修 繕 費 一 萬 九 千 四 百 五 十 圓 橋 梁 修 繕 費 一 萬 五 千 八 百 五 十 圓 一 要 不 該 費 一 本 年 中 支 年 之 工 了 一 地 元 野 口 村 之 請 願 手 命 之 確 立 也 二 卜 久
△ 此 路 道 路 之 修 繕 費 一 萬 九 千 四 百 五 十 圓 橋 梁 修 繕 費 一 萬 五 千 八 百 五 十 圓 一 要 不 該 費 一 本 年 中 支 年 之 工 了 一 地 元 野 口 村 之 請 願 手 命 之 確 立 也 二 卜 久
△ 此 路 道 路 之 修 繕 費 一 萬 九 千 四 百 五 十 圓 橋 梁 修 繕 費 一 萬 五 千 八 百 五 十 圓 一 要 不 該 費 一 本 年 中 支 年 之 工 了 一 地 元 野 口 村 之 請 願 手 命 之 確 立 也 二 卜 久

Handwritten text in red ink, likely a list or index, possibly containing names or titles in a non-Latin script.

東海道 助 京都府下 管轄 界
大津所 至 間 法 事 運
轉 右 懸 此 為 大 泥 濟 冬 日 至
必然 夕 方 此 其 時 由 當 我 然 取
宗 和 近 深 利 成 精 操 福 備 下
二 拾 年 日 監 利 權 地 操 運 送 費
出 査 査 八 屋 戶 檢 査 代 同 村 五 拾 錢
方 清 負 一 系 セ ン ト ス 同 村 五 拾 錢 運 送

法 實 懸

但本文費金ハ十一年前地方税
務課長橋道修繕費ヲ以テ支辨
セントス

キリキ
ニセシ

カ川

認

カ

カ

東海道第甲賀郡泉村地先字横田川
ニ架スル橋梁去七月一日ノ洪水ニテ流失
ノ分土木費追加金千円ノ豫算額ヲ
以橋長八拾四間ヲ架設セシニ金七百五
拾弍円弍拾七錢八厘ヲ以竣工セリ然ルニ
該橋タルヤ出水ノ部度破換スルモ
ノナルヲ以テ地元村ハ金八百円ヲ三
ヶ年間ニ割合本年一度ニ於テハ本
月ヨリ来ル十九年三月迄一ヶ月金
弍拾弍円宛保護費トシテ右工費ノ
残余金ヲ以テ下付シ現橋長八拾四
間ノ分析半即千四拾弍間迄一時ニ

故

流矢且川瀬変換ニ依リ架橋ノ増加
ヲ要スル中ハ是又現在架橋ノ長
折半迄ハ浚保護費ニテ架設方ヲ爲
請負保護セシメントス

東海道筋甲賀郡泉村地先
字横田川橋梁費豫算

一金千円

内

金七百五拾貳圓貳拾七錢八厘 橋長八拾四間架設費

金百拾圓

十六年十月ヨリ十九年三月マテ五ヶ月
保護費

残 金百三拾七圓七拾貳錢貳厘

市川七五段

市川七五段

市川七五段
一、橋長八拾四間架設費
二、橋脚基礎費
三、橋脚土留費
四、橋脚石工費
五、橋脚土留費
六、橋脚石工費
七、橋脚土留費
八、橋脚石工費
九、橋脚土留費
十、橋脚石工費
十一、橋脚土留費
十二、橋脚石工費
十三、橋脚土留費
十四、橋脚石工費
十五、橋脚土留費
十六、橋脚石工費
十七、橋脚土留費
十八、橋脚石工費
十九、橋脚土留費
二十、橋脚石工費
二十一、橋脚土留費
二十二、橋脚石工費
二十三、橋脚土留費
二十四、橋脚石工費
二十五、橋脚土留費
二十六、橋脚石工費
二十七、橋脚土留費
二十八、橋脚石工費
二十九、橋脚土留費
三十、橋脚石工費
三十一、橋脚土留費
三十二、橋脚石工費
三十三、橋脚土留費
三十四、橋脚石工費
三十五、橋脚土留費
三十六、橋脚石工費
三十七、橋脚土留費
三十八、橋脚石工費
三十九、橋脚土留費
四十、橋脚石工費
四十一、橋脚土留費
四十二、橋脚石工費
四十三、橋脚土留費
四十四、橋脚石工費
四十五、橋脚土留費
四十六、橋脚石工費
四十七、橋脚土留費
四十八、橋脚石工費
四十九、橋脚土留費
五十、橋脚石工費

一、金或取回内、お銀
 内
 但、當時、置業場取銀、坪五分叩土、之製我場、
 金或取回内、お銀
 叩
 土
 一、金或取回内、お銀
 内
 但、當時、置業場取銀、坪五分叩土、之製我場、
 金或取回内、お銀
 叩
 土

十七年迄、以来、市告用、我、之、置、銀、於、テ、引、受、ケ、
 現在之製我業場、八九分、該、我、製、衣、之、充、テ、為、ノ、
 常用、之、製、我、業、場、他、ヨリ、厚、我、ヲ、購、求、シ、居、ル、也、
 目下、即、設、計、乃、長、役、場、ヨリ、該、之、注、文、有、之、忽、テ、
 差、支、取、引、十、八、年、存、修、繕、費、ノ、内、ヲ、以、別、我、同、面、ノ、
 如、ク、修、繕、之、製、我、業、場、ヲ、擴、張、セ、ン、ト、ス、其、金、額、左、ノ、
 如、シ、
 一、金或取回内、お銀
 内
 但、當時、置業場取銀、坪五分叩土、之製我場、
 金或取回内、お銀
 叩
 土

一、金或取回内、お銀
 内
 但、當時、置業場取銀、坪五分叩土、之製我場、
 金或取回内、お銀
 叩
 土

故、置、業、場、取、銀、署

用二但之在坪金口板敷入

金貳円

但下五用

石代

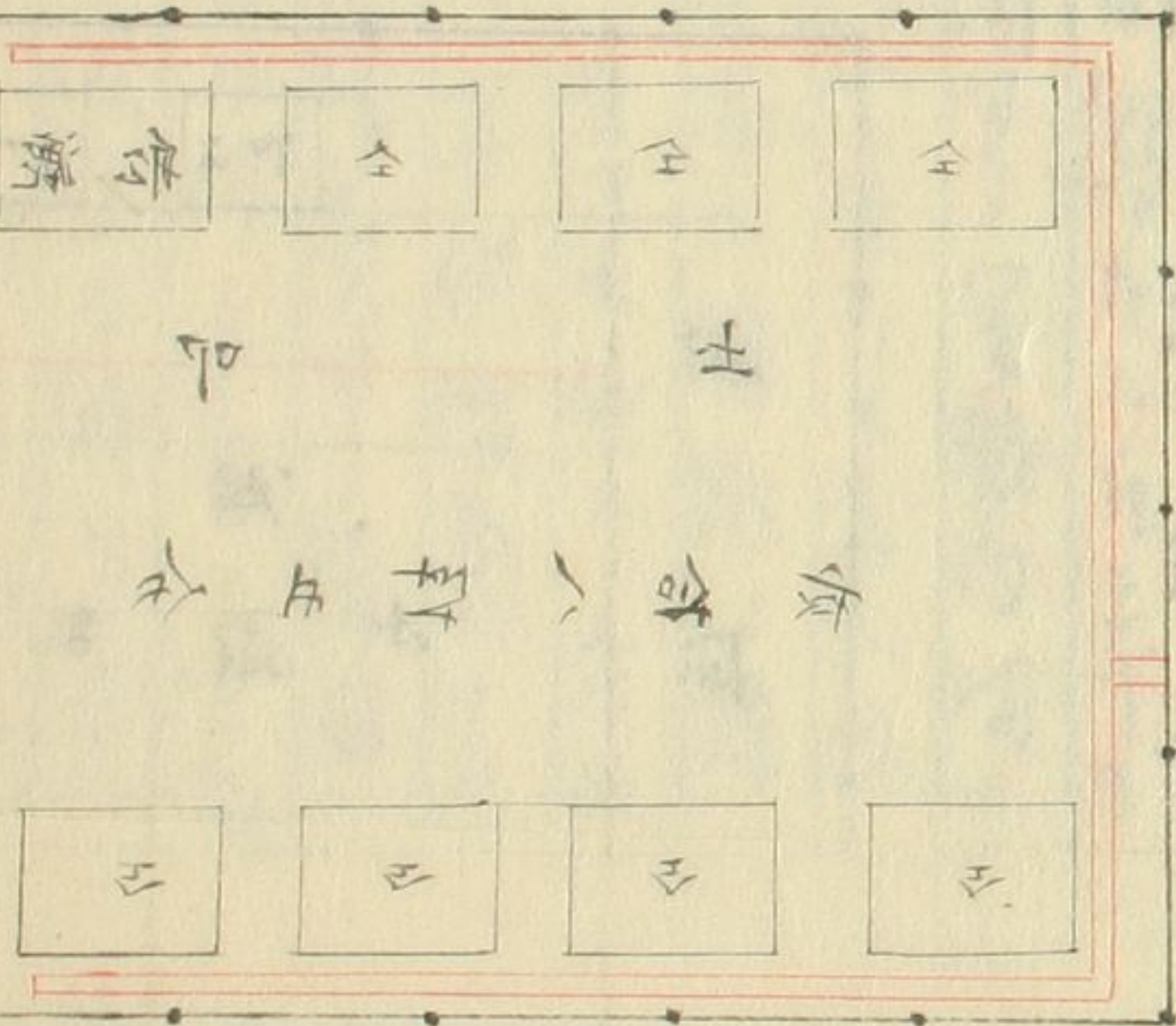
十丁七
二斗吉比家

市川七手屋

誰の要男隊十也

才乃六十八十

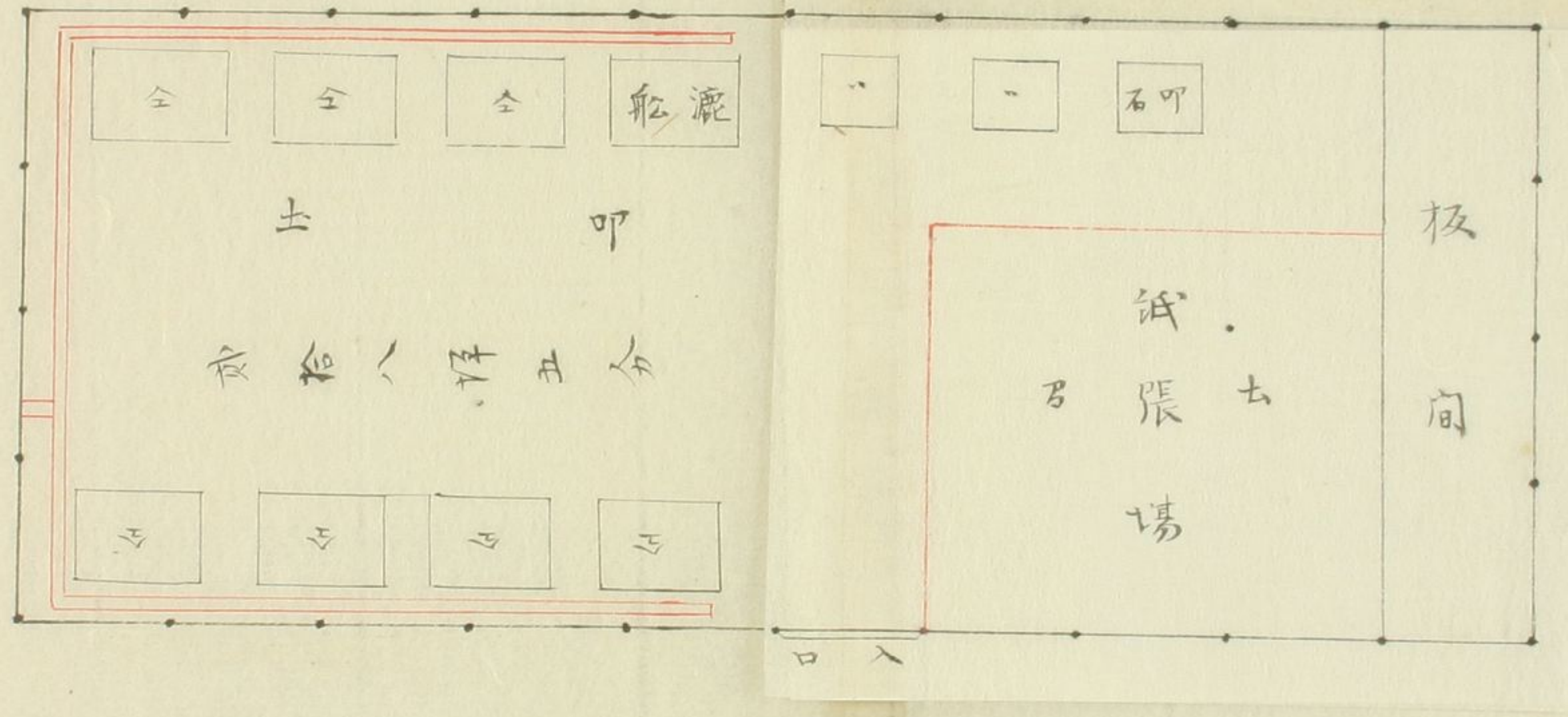
一浦の掛物涼行の如便方之存御



石代集臣卷三

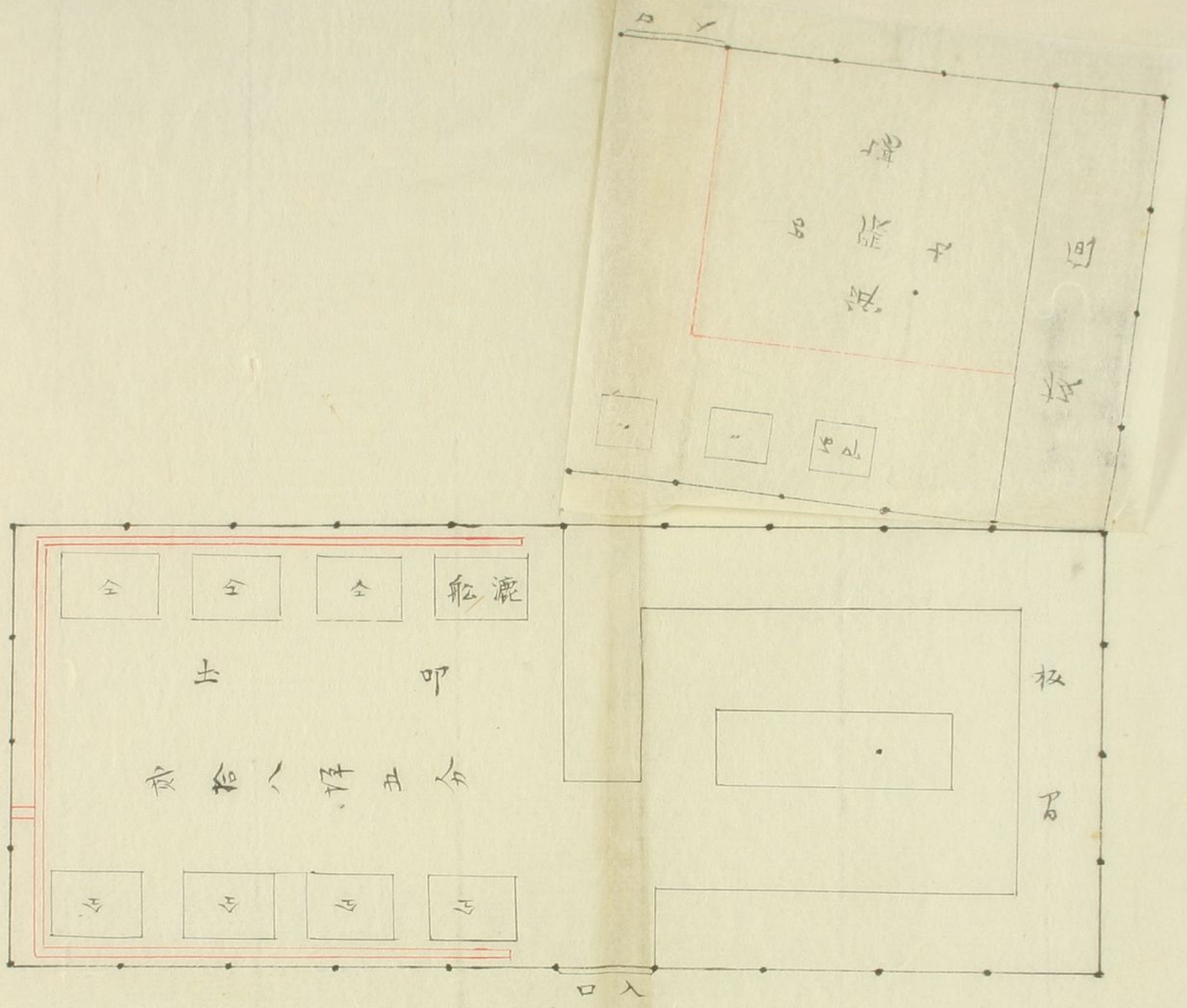
墨業場ヲ製紙場ニ變更ノ圖

桁行拾間
梁行四間



Handwritten text in a vertical column on the right edge of the page, partially obscured by a blue border. The text is in cursive and appears to be a continuation of the document's content, possibly describing the mill's operations or providing additional details about the layout.

墨業場ヲ制衣紙場、變更ノ圖



Handwritten text in a vertical column on the right page, likely a continuation of the plan's description or related notes. The text is written in cursive and is partially obscured by a blue border.

ト又内子此方 抑々
但し宜之者ノ類 抑存本部ノ指也 後述ニ
指之云々也

上
上
上

新方

新方ノ一類ニ云子出ニ一
少少有厚也。強ニ
日限ニ以テ以上
口等ニ云々也

Hot Cold

Hot

Cold

ト又内子此方 抑々
但し宜之者ノ類 抑存本部ノ指也 後述ニ
指之云々也

少修之申す。路ノ積成ノ多修之申す。日限之申す。以上積成ノ多修之申す。日限之申す。以上積成ノ多修之申す。

公立大津病院修繕費支弁書

之義ニ付諮問

公立大津病院敷入ノ内修繕費ハ三万圓ニシテ
内三十円ハ灵山避病院ニ花ッハキ分ニ之レ可リ
然ルニ本年七月非常ノ暴風雨ニ際會日ニ
為メニ同院並隣ノキキ大破及ヒ過ル八月後修
繕ニ要スル費用ハ六拾万円ニ至リ以テ着手
方日院ヨリ伺出ニ此際更ニ起着手之部
合ニ寄り勿キ差措キ程キケ所出来ニ依テ
約百八十三円七角五分ノ額ヲ要ス尚冬季
ニ至ルハ家屋ノ破損ホモ生スヘクニ付割座
二百七十円ニテハ不足ナキ之困難ノ起ヲ以テ
山避病院ニ充ル分三拾円ヲモ昔ニ支弁セ

テ
支弁セ

北手ノ手

公立大津病院

二ノヲ病院ヨリ請求セシニ付テハ此際
止ヲ得ザル次方ニ付合セ病院修繕費ニ
支弁セシトス依ラ此旨諮問ス

二也九十... 二至十八... 此... 合... 於... 諸... 凡... 州... 內... 公...

公立大學校敷設規程

山國往還... 上目... 五... 四... 三... 二... 一... 子出... 市川...

諸君の御覧

1834年

水防修繕費後算額ノ内ヨリ支辭工
事ハ談村ハ受負ノ命ニ施工セント欲ス
拾錢壹厘ヲ要ス談工費ハ十八年度談川
十九年以修繕工費調査ニ夕ルニ金四拾壹円四
垣去月十六日出水ノ夕人破損ノ実況危險
要事以筋神壽郎池田村地内猿尾石
ノ事

水防修繕費

水防修繕費

1834年

水防修繕費後算額ノ内ヨリ支辭工
事ハ談村ハ受負ノ命ニ施工セント欲ス
拾錢壹厘ヲ要ス談工費ハ十八年度談川
十九年以修繕工費調査ニ夕ルニ金四拾壹円四
垣去月十六日出水ノ夕人破損ノ実況危險
要事以筋神壽郎池田村地内猿尾石
ノ事

簿：葉本（以下）... 簿中...
簿：葉本（以下）... 簿中...
簿：葉本（以下）... 簿中...
簿：葉本（以下）... 簿中...
簿：葉本（以下）... 簿中...

Handwritten notes in red ink at the top of the page, possibly a title or a specific entry.

水百七十一

備荒儲蓄人金ノ家言 終回

一、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二、三月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三、八月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十一、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十二、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十三、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十四、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十五、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十六、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十七、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十八、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
十九、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十一、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十二、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十三、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十四、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十五、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十六、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十七、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十八、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
二十九、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十一、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十二、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十三、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十四、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十五、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十六、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十七、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十八、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
三十九、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十一、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十二、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十三、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十四、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十五、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十六、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十七、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十八、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
四十九、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十一、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十二、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十三、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十四、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十五、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十六、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十七、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十八、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
五十九、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十一、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十二、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十三、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十四、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十五、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十六、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十七、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十八、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
六十九、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十一、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十二、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十三、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十四、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十五、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十六、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十七、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十八、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
七十九、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十一、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十二、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十三、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十四、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十五、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十六、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十七、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十八、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
八十九、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十一、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十二、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十三、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十四、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十五、一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十六、六月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十七、十一月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十八、四月... 備荒儲蓄人金ノ家言
九十九、七月... 備荒儲蓄人金ノ家言
一百、十二月... 備荒儲蓄人金ノ家言

以是亦助金之充
但地租會年及補助或一宋教購入
美施之乾之錢入金ノアルニ
下ノ義更ニ被向ス
銀以實

寺令

後

寺令

認りては多し

寺令
寺令
寺令

東海道

東海道竹助甲賀郡泉村地先字横田
川ニ架スル橋梁去七月
ノ分土木費道加金千四ノ豫算額ヲ
以テ橋長ハ拾四間ヲ加漫セシニ金七百五拾
弍圓弍拾七錢ハ厘ヲ不計工セリ然レニ橋
タルヤ出水ノ都度破換スルモノナリ
以テ地元村一金千百ハ拾四間ヲ三ヶ年間
ニ割合右年一度ニ於テハ本月ヨリ東九
九年三月迄一ヶ月金三拾三圓宛保護費
トシテ右工費残金ヲ以下舟シ金橋破
損流中ノ際ハ悉皆加保没修理共候
村寄受負保護セシメントス

東海道葛飾郡泉村地先
字横田川橋梁費隠筆
一金千円

金七百五拾貳圓貳拾七錢八厘

橋長八拾四間 架設費

金百六拾五円

十八年十一月十九日
三月迄五月分

保護費

差引錢

金八拾貳圓七拾貳錢貳厘

葛田澤長

ナリ
合

一五五...
...

才七十四

一師範子校生徒操艇術用艇艇小艘新調致

在處右二條以下年稅金三、九、八拾錢ヲ要シ在

付後校印刷費殘額ヨリ流用支辨可為致見

込ナリ

一曰校経費中旅費ノ内教員旅費ニ不呈ラ生ニ

書記旅費共三門番ハ使存給ヨリ流用支辨

為致在處新任教員赴任ノ旅費ヲ給スル為メ

而金拾五、九、八拾錢不呈ラ生ニ其ニ付教員月給

殘額ヨリ金九、九、八拾錢備給中ハ使給ヨリ

金二、九、流用支辨不為致見込ナリ

キリあり

合

新多五カ原

護の案之

キリあり

十一月一日ヨリ女子師ヲ報ツ学校ヲ師
ヲ報ツ学校一合併ニタルニヨリ七月ヨ
リ十月迄ノ仕掛残金貳百四八
錢ト十一月尔後ノ経費金トラ
合計シ別紙記載之通師ヲ報ツ
校費ニ充ントス

キリあり

新多五カ原

護の案之

...

...

合信の原外言建の制り并子
 十月十一日付新入の金庫百四八
 十月十一日付新入の金庫百四八
 十一月一日付女子師範学校費
 女子師範学校費

金庫の原外言建の制り并子
 十月十一日付新入の金庫百四八
 十月十一日付新入の金庫百四八
 十一月一日付女子師範学校費
 女子師範学校費

十八年度女子師範学校経費残額調

金八百七拾八四拾六錢

内

金三百二四

教員月給

金五拾四

書記月給

金四四二拾錢

旅費

金二拾五

賞典

金五拾四四三拾三錢

備給

内

金五拾五四五拾錢

小使雇給

金二四八拾三錢

臨時人雇賃

金六拾七四七拾八錢四厘

備品

金三拾九四四錢四厘

消耗品

女子師範学校

金七四九拾錢四厘	印刷費
金五四二拾六錢	郵便稅
金六拾五錢	電信料
金四四六拾九錢	運搬費
金二拾四九拾七錢	賄費
金拾三四四拾二錢	校負宿直賄料
金七四九拾五錢	小使宿直賄料
金百四拾九四三拾六錢七厘	生徒貸費
金五拾三四七拾六錢七厘	修繕費
金九拾九四	雜費

沖りて中つて

内庫賜金内以公債証書購ハ義諮同

一金百八拾四圓六錢三厘

右院行病豫防具トノ宮内省ヨリ特ニ下附セラレ
 タル金四ツ以日裏ニ購ハレシ公債証書ニ係ル利子
 ニ有之候子金ヲ以高上債証書ニ係ル利子ヲ購
 ナセシトス

才銀

證の換り

改日

書谷志磨三、殿中、
縣、直、員、出、長、一、自、今、能、林、園、園、

新 (Dutch characters)

200000 (Dutch characters)

1000 (Dutch characters)

20 (Dutch characters)

1874 (Dutch characters)

一、金、百、四、拾、五、錢、五、厘

倉庫所地所建物貸後料

金拾二圓五錢五厘

澤源無荷

但大津橋加所倉庫所、内、五、別、廿、四、卜、
一、今、年、貸、後、料、金、五、圓、五、拾、五、錢、五、厘、五、年、
分

金拾九圓五拾八錢五厘

上野茂兵衛

但、今、五、別、五、畝、石、一、一、今、年、貸、後、料、金、
三、圓、九、拾、五、錢、七、厘、五、年、分

金拾四圓五拾九錢

川瀬庄右衛門

但全子別廿七卜一ヶ年貸付料 金貳日
九拾三錢八厘五ヶ年分

金貳拾五圓五拾七錢 中川利右衛門
但全子別 壹款拾七卜一ヶ年貸付料
金五圓拾壹錢四厘五ヶ年分

金四圓八拾九錢五厘 高田原三郎
但全子別 九卜一ヶ年貸付料 金九拾
七錢九厘五ヶ年分

金百六拾八圓五拾錢五厘 若多文十郎
但全子別 五款拾壹分 建坪百拾三坪

一ヶ年貸付料 金三拾三圓七拾壹錢七厘
五ヶ年分

大津物本所 倉庫所在地 建物ヲ區分
シ 貸付 至タル 処 前 蓄ノ 分ハ 本年十
二月ニテ 満期ニ 付 猶 又 明治十九年一月
ヨリ 廿三年十二月迄 滿 五ヶ年 間 書 面
金額ヲ 以テ 續 貸 付 サントス

寺り子

令

幸田厚友

詔の事之由也

八幡抄之密表其氏位分其所轄境
 交番所ハ民屋ヲ以テ仮用來リ幾如今
 般同交番所部内等ハ心重リ暮リ荒お
 身子ニテ互者知反別三部ニ等ニ建地未
 既ニ申切ニ至ルヲ以テ地所ト共ニ寄付
 センテテテ取起
 ヨリ執出ルニ依リ

聴許
 申
 中務省
 令
 詔の事之由也

鑿河金
 カリシユ新州
 カリト人
 此の地を以て
 照し舟を以て
 此の川の中
 設區以て
 此の地は
 一、此の地は

東海通筋 甲賀郡 那泉村 地先字 横田川
 架ふる橋梁 去七月 洪水ニテ流決
 土木費 追加 金十兩 豫策 額ヲ以 橋長
 ハ拾四間ヲ加ホ 設セシニ 金七百五拾五圓
 七錢ハ厘ヲ不 後切セリ 然レニ 談橋保 權引
 受ノ義地 元泉村ノ 諮問ノ 未定ニテ 月
 金ニ拾三圓ヲ以 本年十二月ヨリ 未定ニ
 年十一月迄 満四年間 金五百拾四圓
 フ以テ受有ラ 本年本 年度ニ於テハ 亦
 月ヨリ 未定ニ 十九年三月迄 六月 金ニ拾
 三圓宛 右工費 残余金ヲ以テ 下付シ 全橋
 融換 元中ノ 際ニ 悉皆 架設 修理 理

共保村一帯受負保護セシメントス

東海道常陸甲斐郡泉村地先
字横田川橋架費豫算

一金千円

内

金七百五拾貳圓貳拾五匁一厘

橋長ハ拾四間架設費

金百三拾貳圓

十九年三月ヨリ十
九年三月迄四月分

保護費

善引

金百拾五圓七拾貳匁

志田深長

三

御心遣之儀也

地身程下床ノ義禮回

入金三四拾貳

自西曆七月堤堰使用料
至十曆年七月堤堰使用料

右南生郡西木村字鳥ヶ久保外三所

日野川堤堰地及有地一箇入也

科目ヲ效ケ本年度豫算内ニ支出也

ト云
幸り也

御心遣之儀

令

渡の事

1861
The Commission

1861

1861

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a report or ledger entry.

Handwritten Japanese text, possibly a date or title.

Handwritten Japanese text, possibly a date or title.

Handwritten Japanese text, possibly a title or section header.

地方税下戻、義譜付

高島甲賀、越前、三郡後所、十七年度地方税決
算後過誤納ヲ發見シ左記ノ金員還付方請求
セリ依テ本年度ニ於テ雜出ノ科目ヲ設ケ豫備費
ヨリ支出セントス

一金四拾七兩

雜出
年度後下戻金

由款

金拾八兩六匁

十七年度
地租割

但甲賀郡水口村外式ケ村地租額異動ニ係ル分

金壹兩貳匁

同
學業税

但東清井那八本濱村山尾野重蔵高業新規
所有ノ際過地ニ係ル分
日地租割
金指五或三厘

但高島郡那須村外三ヶ村開懸組換達ノ廉アルヲ
以テ地租帳訂正存疑組分

全五或六厘
日地租割

但高島郡青柳村外武ヶ村學校敷地交換免
租一係以分前同上

三厘五分
此の五分

此の五分

本年十一月二十五日強川而高島郡
川支川高時川出水東武井郡
高田支川工境長防長防
懐及同郡高月村字下河原
堤防長七間也凡四上通山崩欠
伊那郡那柏原村字三味越是防
腹籠平均三尺半川谷一崩込東浅
井郡馬込村地内北國性還竹物字
戸道路長七間一処平均深三尺五
寸欠懐右何一ヶ所毛危候三ヶ所
目下難関ヶ所ト見誌三ヶ所修築
目論見調査スルニ高時川筋三ヶ所
目論見調査スルニ高時川筋三ヶ所

拾九日、拾二、三、里北國、往還節、
式、月、三、拾、八、里、
一、年、
道、路、
七、地、之、村、往、有、二、人、年、三、施、
、七、

令

以、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

以、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

水、
、
、
、
、
、
、
、
、

若、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

地、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

水、
、
、
、
、
、
、
、
、

令、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

水、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

水、
、
、
、
、
、
、
、
、
、

Handwritten Japanese text in a dense, cursive style (sōsho). The text is written in black ink on a page with a blue border. There are several vertical lines of text, with some characters written in red ink. The text appears to be a collection of notes or a short story.

Handwritten Japanese text in a dense, cursive style (sōsho). The text is written in black ink on a page with a blue border. There are several vertical lines of text, with some characters written in red ink. The text appears to be a collection of notes or a short story.

Vertical text on the left side of the right page, possibly a page number or a section header.

115 204 11/20/20

11/20/20

11/20/20

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a ledger or account book. The text is dense and difficult to read due to cursive script.

送賀

別紙

金百四十円

同紙一頁代傳

金拾拾四円

小使屋給う流用

金拾三円

消耗品より全上
川越箱直納料より全上

金三拾円

贈物より全上

金拾拾円

左運賃

円

金五円

運搬費より支分

金拾五円

郵便費より流用

◁ 10 10 10

10 10 10 10 10

◁ 10 10

10 10 10 10 10

已

◁ 10 10 10

10 10 10 10

◁ 10 10 10

10 10 10 10 10

◁ 10 10 10

10 10 10 10 10

◁ 10 10 10

10 10 10 10 10

◁ 10 10 10

10 10 10 10 10

已

◁ 10 10 10

10 10 10 10 10

已

10 10 10 10 10

128580

